

## 23年度の財務状況

平成 23 年度の財務状況は、財政計画に基づき収入の増加、支出抑制の予算編成を行い、適切な予算管理、執行がなされ、帰属収入は学生納付金、寄付金、補助金などが増収になったことにより、前年度比 900 万円の増収になった。

支出については、抑制に努めたが東日本大震災の影響により一部予算を上回った。しかし、人件費支出については、退職者が前年に比べて少人数であったため消費収支ベースで前年度比 5800 万円減の 6 億 9000 万円となった。

以上の結果、消費収支計算書においては、帰属収入 12 億 8700 万円、基本金組入額 6700 万円を行ったので消費収入合計額は 12 億 1900 万円であった。

23年度の帰属収支差額は、

帰属収入 12 億 8700 万円－消費支出 12 億 5600 万円＝3100 万円

3100 万円の収入超過となり、**帰属収支差額比率**は、**プラス 2.4%**となった。

また、消費収支差額は、

消費収入 12 億 1900 万円－消費支出 12 億 5600 万円＝－3700 万円

となったが前年度より、6100 万円少ない 3700 万円の支出超過で収めることができた。消費収支比率（消費支出÷消費収入）は 103.0%となっている。

### 財務比率

平成 19 年度から 23 年度までの 5 ヶ年連続消費収支計算書は、(表 1)の通りである。消費収支計算書の各科目の構成比率、財務分析による財務比率の推移を見ることができる。帰属収支差額比率は、20 年度の大学完成年度以降もマイナスが続いていたが 23 年度は帰属収入の増収などによりプラス 2.4%に改善された。

資産の状況については貸借対照表関係比率及び消費収支計算書関係比率から見た財務状況は（表 2）の通りである。

この比率表から見る限りにおいては、全国大学平均と比較して、借入金と比較的少なく負債比率、総負債比率は平均値より低く、流動性に優り 1～2 の比率項目を除いては全国平均（医歯系を除く 22 年度）と特に大差無い比率が維持され健全性が保たれている。

### 平成23年度決算報告

#### 1. 資金収支計算書（表 3）

本年度の資金収支の決算規模は、36 億 8000 万円となり、前年度比 5 億 7500 万円増となった。

前年度繰越支払資金を除く当年度の収入額は、18億2400万円であり、これに対して当年度支出額は、18億4600万円になったので、次年度繰越支払資金は前年度比2200万円減の18億3300万円となった。

## 2. 消費収支計算書 (表 4)

消費収入は、帰属収入12億8700万円となり、予算比1700万円増、前年度比900万円増となった。基本金組入額は6700万円であったので、帰属収入から基本金組入額を引いた消費収入合計額は12億1900万円であった。当年度の消費支出合計額は12億5600万円であったため、当年度の消費支出超過額は3700万円となった。

以上の消費収支計算書に基づく財務比率は次の通りであり、帰属収支差額比率は2.4%となったが、全国平均(医歯系を除く22年度)4.4%と比較するとやや下回っている。

財務比率	平成22年度	平成23年度	全国平均(22年度)
人件費比率	58.6 %	53.7 %	52.9 %
人件費依存率	74.6	67.8	72.0
帰属収支差額比率	△ 2.7	2.4	4.4
消費収支比率	108.0	103.0	110.5

## 3. 貸借対照表 (表 5)

### 【資産の部】

固定資産は、前年度末比7400万円増の76億300万円である。

その他の固定資産は、有価証券2億5000万円増などにより、前年度末比1億9200万円増の21億8300万円となった。

流動資産は、前年度末比5900万円減の18億7400万円で、そのうち現金預金は2200万円減の18億3300万円となった。

資産の部合計は、94億7800万円であり、前年度末比1500万円の増加となった。

### 【負債の部】

固定負債は、長期借入金の減少などにより1600万円減の4億4900万円、流動負債は預り金の増加などにより120万円増の5億3000万円となり、負債の部合計は1500万円減の9億7900万円となった。

基本金の部は、1号基本金が6700万円増の82億2100万円、2号基本金、

4号基本金は変わらないので合計額は90億1300万円となった。

消費収支差額の合計額は、支出超過額が3700万円増加したので、前年度繰越消費支出超過額に加算され翌年度繰越支出超過額は5億1500万円となった。

#### 4. 財産目録 (表 6)

資産は、基本財産が61億4300万円であり、うち有形固定資産は54億2000万円、その他の固定資産は7億2300万円であり、運用財産は29億5400万円、収益事業用財産は3億8800万円となっている。資産の部合計額は94億8500万円である。

負債は、固定負債が4億4900万円、流動負債5億3000万円、収益事業用負債660万円で、負債の部合計は9億8600万円である。

資産の部合計から負債の部合計を差し引いた**正味財産**は84億9900万円となり、前年度末より3100万円増加した。

以 上

(表 1)

## 5カ年連続消費収支計算書(23年度)

	平成19年度		平成20年度(完成)		平成21年度		平成22年度		平成23年度		全国平均
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率	医歯系を除く
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	%
<b>収入の部</b>											
学生納付金収入	848,387	76.2	997,526	79.8	988,583	83.4	1,003,922	78.6	1,018,198	79.1	73.4
手数料収入	22,087	2.0	16,229	1.3	17,243	1.5	22,927	1.8	22,480	1.7	2.5
寄付金収入	12,569	1.1	10,242	0.8	7,567	0.6	10,516	0.8	12,563	1.0	2.6
補助金収入	156,617	14.1	154,194	12.3	133,070	11.2	139,212	10.9	176,246	13.7	12.4
資産運用収入	11,290	1.0	21,288	1.7	17,136	1.4	16,953	1.3	18,030	1.4	2.1
資産売却差額	1,066	0.1	0	0.0	0	0.0	105	0.0	0	0.0	0.5
事業収入	26,697	2.4	15,984	1.3	14,428	1.2	8,459	0.7	7,384	0.6	3.4
雑収入	35,025	3.1	34,983	2.8	7,438	0.6	75,799	5.9	31,840	2.5	3.0
帰属収入	1,113,739	100.0	1,250,446	100.0	1,185,465	100.0	1,277,893	100.0	1,286,741	100.0	100.0
基本金組入額	0	0.0	△ 43,420	△ 3.5	0	0.0	△ 63,559	△ 5.0	△ 67,266	△ 5.2	△ 13.4
消費収入合計	1,113,739	100.0	1,207,026	96.5	1,185,465	100.0	1,214,334	95.0	1,219,475	94.8	86.6
<b>支出の部</b>											
人件費支出	663,828	59.6	704,202	56.3	678,503	57.2	748,767	58.6	690,358	53.7	52.9
教育研究経費支出	399,930	35.9	425,455	34.0	422,643	35.7	432,497	33.8	443,373	34.5	30.9
(うち減価償却額)	(193,945)	(17.4)	(191,706)	(15.3)	(190,414)	(16.1)	(190,782)	(14.9)	(195,224)	(15.3)	(9.9)
管理経費支出	229,472	20.6	128,830	10.3	112,258	9.5	117,274	9.2	106,059	8.2	8.8
(うち減価償却額)	(17,896)	(1.6)	(14,703)	(1.2)	(12,784)	(1.1)	(12,930)	(1.0)	(11,533)	(0.9)	(1.1)
借入金利息支出	3,960	0.4	3,739	0.3	3,519	0.3	3,299	0.3	3,080	0.2	0.4
資産処分差額	69,358	6.2	128,830	10.3	15,541	1.3	6,539	0.5	10,478	0.8	2.6
徴収不能額	4,718	0.4	1,320	0.1	534	0.0	3,612	0.3	2,795	0.2	0.1
(予備費)											
消費支出合計	1,371,266	123.1	1,266,485	101.3	1,232,998	104.0	1,311,988	102.7	1,256,143	97.6	95.6
当年度消費収支差額	△ 257,527		△ 59,460		△ 47,533		△ 97,654		△ 36,668		
前年度繰越消費収支超過額	△ 383,718		△ 470,310		△ 529,770		△ 380,266		△ 477,920		
基本金取崩額	170,935				197,037						
翌年度繰越消費収支超過額	△ 470,310		△ 529,770		△ 380,266		△ 477,920		△ 514,588		
人件費依存率		78.2		70.6		68.6		74.6		67.8	72.0
人件費比率		59.6		56.3		57.2		58.6		53.7	52.9
帰属収支差額比率		△ 23.1		△ 1.3		△ 4.0		△ 2.7		2.4	4.4
消費収支比率		123.1		104.9		104.0		108.0		103.0	110.5

※全国平均は日本私立学校振興・共済事業団「今日の私学財政」大学法人(医歯系を除く)22年度

(表 2)

## 5カ年連続財務比率表

(単位：パーセント)

区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	全国平均		
貸 借 対 照 表 関 係 比 率	固定資産構成比率	固定資産総額	79.9	80.6	80.2	79.6	80.2	87.0	▼
	有形固定資産構成比率	有形固定資産総額	63.9	62.4	59.6	58.5	57.2	61.6	▼
	その他の固定資産構成比率	その他の固定資産総額	16.0	18.2	20.6	21.0	23.0	25.4	△
	流動資産構成比率	流動資産総額	20.1	19.4	19.8	20.4	19.8	13.0	△
	固定負債構成比率	固定負債総額	5.6	5.5	5.2	4.9	4.7	7.4	▼
	流動負債構成比率	流動負債総額	5.6	5.4	5.4	5.6	5.6	5.5	▼
	内部留保率	運用資産－総負債総額	24.9	26.7	29.7	31.0	32.5	25.6	△
	運用資産率	運用資産－外部負債	2.3	2.7	2.9	2.8	3.1	1.8	△
	自己資本構成比率	自己資本総額	88.8	89.1	89.3	89.5	89.7	87.2	△
	消費収支差額構成比率	消費収支差額総額	△ 4.9	△ 5.5	△ 4.0	△ 5.1	△ 5.4	△ 9.3	△
	固定比率	固定資産自己資本	90.0	90.5	89.8	88.9	89.5	99.8	▼
	固定長期適合率	固定資産自己資金＋固定負債	84.6	85.3	84.9	84.3	85.0	92.1	▼
	流動比率	流動資産流動負債	359.7	355.4	363.7	365.6	353.6	236.6	△
	総負債比率	総負債総額	11.2	10.9	10.7	10.5	10.3	12.8	▼
	負債比率	自己資本総額	12.6	12.3	11.9	11.7	11.5	14.7	▼
	前受金保有率	現金預金前受	378.4	394.3	408.6	397.9	400.5	305.8	△
	退職給与引当預金率	退職給与引当特定預金(資産)退職給与引当金	11.5	13.7	9.7	6.5	7.1	69.4	△
	基本金比率	基本金要組入額	97.7	97.9	98.0	98.1	98.3	97.0	△
減価償却比率	減価償却累計額(図書を除く)減価償却資産取得価額(図書を除く)	35.8	38.8	30.6	43.8	46.2	45.0	～	
消 費 収 支 計 算 書 関 係 比 率	人件費比率	人件費人属収入	59.6	56.3	57.2	58.6	53.7	52.9	▼
	人件費依存率	人件費学生生徒等納付金	78.2	70.6	68.6	74.6	67.8	72.0	▼
	教育研究経費比率	教育研究経費人属収入	35.9	34.0	35.7	33.8	34.5	30.9	△
	管理経費比率	管理経費人属収入	20.6	10.3	9.5	9.2	8.2	8.8	▼
	借入金等利率	借入金等利息人属収入	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.4	▼
	帰属収支差額比率	帰属収入－消費支出	△ 23.1	△ 1.3	△ 4.0	△ 2.7	2.4	4.4	△
	消費収支比率	消費支出消費収入	123.1	104.9	104.0	108.0	103.0	110.5	▼
	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金人属収入	76.2	79.8	83.4	78.6	79.1	73.4	～
	寄付金比率	寄付金人属収入	1.1	0.8	0.6	0.8	1.0	2.6	△
	補助金比率	補助金人属収入	14.1	12.3	11.2	10.9	13.7	12.4	△
	基本金組入率	基本金要組入額人属収入	0.0	3.5	－	5.0	5.2	13.4	△
	減価償却費比率	減価償却費支出	15.4	16.3	16.5	15.5	16.5	11.5	～

△ 高い値が良い ▼ 低い値が良い ～ どちらともいえない

(表 3)

## 資 金 収 支 計 算 書

平成23年 4月 1日から  
平成24年 3月 31日まで

(単位 千円)

	科 目	予 算		決 算		差 異	
収 入 の 部	学生生徒等納付金収入		1,010,000		1,018,198	△	8,198
	手数料収入		21,590		22,480	△	890
	寄付金収入		6,235		6,825	△	590
	補助金収入		176,746		176,246		500
	国庫補助金収入		130,757		130,757		0
	地方公共団体補助金収入		45,989		45,489		500
	資産運用収入		17,660		18,267	△	607
	資産売却収入		400,000		400,054	△	54
	事業収入		10,500		7,454		3,046
	雑収入		24,630		31,840	△	7,210
	前受金収入		474,805		457,763		17,042
	その他の収入		184,224		191,702	△	7,478
	資金収入調整勘定	△	496,314	△	507,001		10,687
	前年度繰越支払資金		1,855,367		1,855,367		
	収入の部合計		3,685,443		3,679,195		6,248
支 出 の 部	科 目		予 算		決 算		差 異
	人件費支出		696,604		694,478		2,126
	教育研究経費支出		242,228		246,784	△	4,556
	管理経費支出		97,405		93,337		4,068
	借入金等利息支出		3,080		3,080		0
	借入金等返済支出		12,220		12,220		0
	施設関係支出		42,000		43,882	△	1,882
	設備関係支出		50,686		51,381	△	695
	資産運用支出		700,000		701,554	△	1,554
	その他の支出		21,929		20,914		1,015
	[予備費]		10,000				10,000
	資金支出調整勘定	△	20,576	△	21,914		1,337
次年度繰越支払資金		1,829,868		1,833,479	△	3,611	
支出の部合計		3,685,443		3,679,195		6,248	

(表 4)

## 消費収支計算書

平成23年 4月 1日から  
平成24年 3月 31日まで

(単位 千円)

	科 目	予 算			決 算		差 異	
消 費 収 入 の 部	学 生 生 徒 等 納 付 金		1,010,000		1,018,198	△	8,198	
	手 数 料		21,590		22,480	△	890	
	寄 付 金		8,935		12,563	△	3,628	
	補 助 金		176,746		176,246		500	
	国庫補助金		130,757		130,757		0	
	地方公共団体補助金		45,989		45,489		500	
	資 産 運 用 収 入		17,660		18,030	△	370	
	事 業 収 入		10,500		7,384		3,116	
	雑 収 入		24,630		31,840	△	7,210	
	帰 属 収 入 合 計		1,270,061		1,286,741	△	16,680	
	基 本 金 組 入 額 合 計	△	116,728	△	67,266	△	49,462	
	消 費 収 入 の 部 合 計		1,153,333		1,219,475	△	66,142	
消 費 支 出 の 部	科 目		予 算		決 算		差 異	
	人 件 費		680,204		690,358	△	10,154	
	教 育 研 究 経 費		438,586		443,373	△	4,787	
	管 理 経 費		110,912		106,059		4,853	
	借 入 金 等 利 息		3,080		3,080		0	
	資 産 処 分 差 額		5,160		10,478	△	5,318	
	徴 収 不 能 額		3,000		2,795		205	
	[ 予 備 費 ]		6,000				6,000	
	消 費 支 出 の 部 合 計		1,246,941		1,256,143	△	9,201	
	当 年 度 消 費 支 出 超 過 額		93,608		36,668			
前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額		477,920		477,920				
翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額		571,528		514,588				

(表 5)

## 貸借対照表

平成24年3月31日

(単位 千円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	7,603,409	7,528,934	74,475
有 形 固 定 資 産	5,419,909	5,537,508	△ 117,599
土 地	1,889,400	1,889,400	0
建 物	3,098,371	3,199,173	△ 100,802
その他の有形固定資産	432,138	448,935	△ 16,797
その他の固定資産	2,183,500	1,991,426	192,074
流 動 資 産	1,874,352	1,933,364	△ 59,012
現 金 預 金	1,833,479	1,855,367	△ 21,888
その他の流動資産	40,873	77,997	△ 37,124
資 産 の 部 合 計	9,477,761	9,462,298	15,463

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	449,062	465,402	△ 16,339
長期借入金	146,640	158,860	△ 12,220
その他の固定負債	302,422	306,542	△ 4,119
流 動 負 債	530,092	528,887	1,205
短期借入金	12,220	12,220	0
その他の流動負債	517,872	516,667	1,205
負 債 の 部 合 計	979,154	994,289	△ 15,135
基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	8,221,292	8,154,026	67,266
第 2 号 基 本 金	661,903	661,903	0
第 4 号 基 本 金	130,000	130,000	0
基 本 金 の 部 合 計	9,013,195	8,945,929	67,266
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	△ 514,588	△ 477,920	△ 36,668
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	△ 514,588	△ 477,920	△ 36,668
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計	9,477,761	9,462,298	15,463



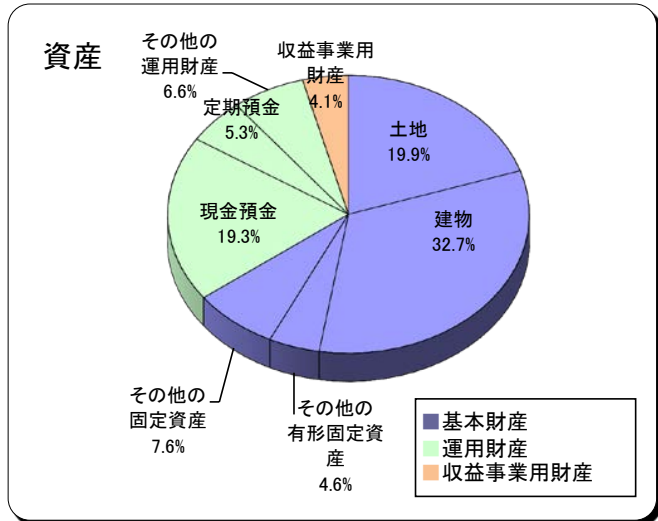
(表 6)

## 財産目録 23年度

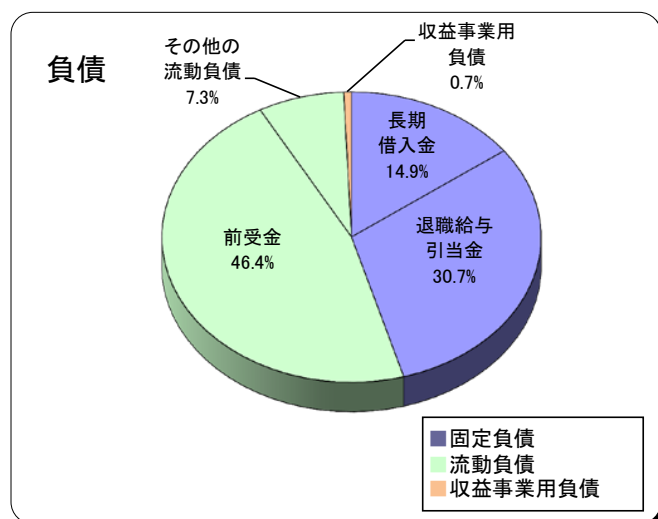
( 総 括 表 )  
(平成24年3月31日現在)

	単位 千円
I 資産総額	9,485,154
内 基本財産	6,142,572
運用財産	2,954,781
収益事業財産	387,801
II 負債総額	985,729
III 正味財産	8,499,425

<b>基本財産</b>	<b>6,142,572</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>5,419,910</b>
土地	1,889,400
建物	3,098,371
構築物	48,828
教研機器備品	216,742
その他の機器備品	15,740
図書	147,676
車両	3,152
<b>その他の固定資産</b>	<b>722,662</b>
借地権	59,900
電話加入権	860
施設設備拡充引当特定資産	661,902
<b>運用財産</b>	<b>2,954,781</b>
現金預金	1,833,479
定期預金	500,000
有価証券	500,000
差入保証金	9,028
退職給与引当特定資産	21,400
減価償却引当特定資産	50,000
未収入金	37,893
販売用品	26
前払金	2,751
立替金	20
仮払金	184
<b>収益事業用財産</b>	<b>387,801</b>
土地	185,313
建物	178,993
構築物	555
機器備品	7
現金預金	22,465
前払金	468
<b>資産の部合計(A)</b>	<b>9,485,154</b>



<b>固定負債</b>	<b>449,062</b>
長期借入金	146,640
退職給与引当金	302,422
<b>流動負債</b>	<b>530,092</b>
短期借入金	12,220
未払金	18,737
前受金	457,763
預り金	37,888
研修旅行費預り金	3,484
<b>収益事業用負債</b>	<b>6,575</b>
前受金	1,296
未払法人税	279
預り保証金	5,000
<b>負債の部合計(B)</b>	<b>985,729</b>
<b>正味財産(A)-(B)</b>	<b>8,499,425</b>



# 監 査 報 告 書

学校法人 東京聖栄大学  
理 事 会 御 中

平成24年5月23日

監 事 飯島満信 印

監 事 中村南尚 印

私共は、私立学校法第37条第3項の規定に基づく監査にあたり、監事として必要な監査基準に準拠し、平成23年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）における帳簿その他証憑書類等を確認し、必要な監査手続きを実施いたしました。

その結果、会計に関する事項は諸基準に準拠し継続して適用されており且つ業務について適法に処理しているものと認め、学校法人東京聖栄大学の平成24年3月31日現在の経営（運営）状況を適正に表示しているものと認めます。

また、理事の業務の執行は適正妥当であることも認めます。

以 上